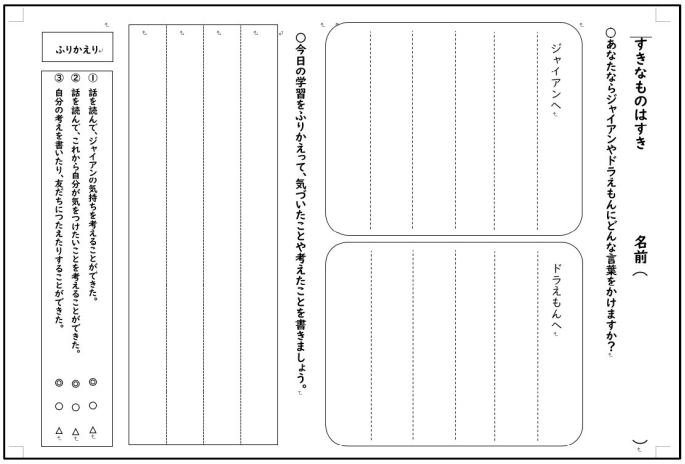
［別紙④］

ワークシート



すきなものはすき　　名前（　　）

○あなたならジャイアンやドラえもんにどんな言葉をかけますか？

ジャイアンへ。

ドラえもんへ。

○今日の学習をふりかえって、気づいたことや考えたことを書きましょう。

ふりかえり

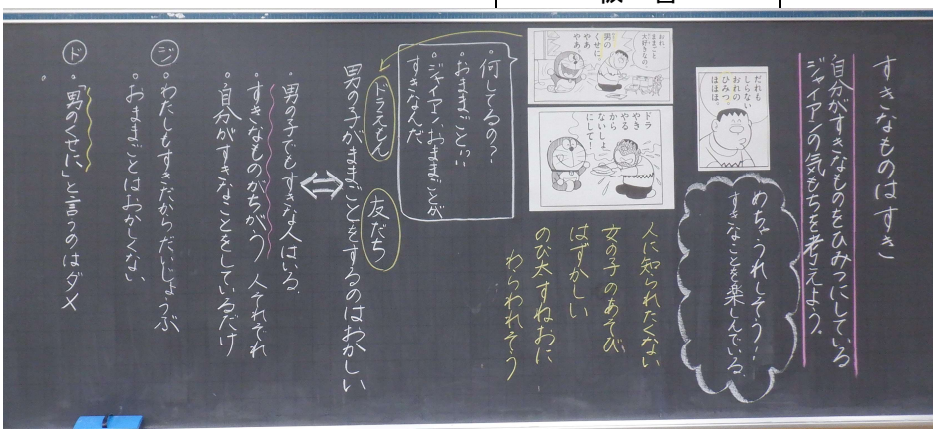
① 話を読んで、ジャイアンの気持ちを考えることができた。　◎ ○ △

② 話を読んで、これから自分が気をつけたいことを考えることができた。　◎ ○ △

③ 自分の考えを書いたり、友だちにつたえたりすることができた。　◎ ○ △

学習の様子

板　書



感　想

○　わたしが思ったことは、人それぞれちがうからすきなことはすきでいいと思ったし、男の子の遊びを女の子がやったらいけないっていうのが決まってないから、楽しかったらそれでいいと思いました。

○　友だちのすきなものやすきなことをバカすると友だちがきずついてしまうから、「おかしい。」と言ったらだめだし、言われたらきずつくから、自分のすきなことや友だちがすきなことを大切にしようと思いました。

成果・課題

○　「相手が傷つく言葉を言ってはいけない」「好きなものは人それぞれちがう」など、これまでの学習の積み重ねが発言に表れていた。

○　ジャイアンとドラえもんという子どもに身近なキャラクターを題材にしたので、課題提示の時に興味をもって吹き出しの内容を想像していた。

○　手紙を書くという活動を通して、どうすればジャイアンが傷つかずに好きなものを好きと言えるのか、考えることができた。

○　だいたいの子どもが「男の子がままごとをしてもおかしくない」と考えていたが、それでも「男の子の遊び」「女の子の遊び」という言葉を使っていたので、教師が意識して子どもの発言を拾い上げ、遊びを性別で分けていることについて考える必要がある。

○　ジャイアンが、おままごとが好きなことを秘密にしていた理由について、ジャイアンにも「男の子がままごとをするのはおかしい」という意識があることに気づかせたい。